

農業の省力化に向けたスマート農業技術導入等を行う事業者を公募型プロポーザルで選定します



農業の省力化に向けた新しい農業技術の普及のため、遠隔操作による作物の栽培管理を可能にするためのスマート農業機器の提案及び設置、栽培アドバイスや情報発信の計画等を行う事業者を公募型プロポーザルで選定します。

1 業務目的

北部汚泥資源化センター内に設置する農業用モデルハウスに最新のスマート農業機器を導入し、ほ場から離れた場所でも農産物の生育管理が可能となる新しい農業を農業者等が実際に実感できる場として提供することで、スマート農業技術のPR・普及につなげます。なお、下水道資源（二酸化炭素、熱、再生水等）を活用したスマート農業の実証事業を合わせて行います。

本業務では、実証事業を効率的、効果的に進めるため、遠隔地からの環境制御や生育の管理と制御を簡便かつ容易に可能とする、「複合環境制御システム」、「環境制御機器」、「営農管理システム」等の導入と、農業の省力化に向けた新しい農業技術の普及に資する技術研修、PR、情報発信のためのコンテンツ／ツールの構築を目的とします。

2 業務内容

- (1) 農業用モデルハウスに導入するスマート農業機器やシステムの提案及び設置
- (2) スマート農業機器、システムのデータ設定、分析等のアドバイス
- (3) 農業者等へのスマート農業技術の研修、PR、情報発信のための手法の提案

3 履行場所

北部汚泥資源化センター（鶴見区末広町1丁目6番地の1）内

4 プロポーザルの募集要項等

環境創造局の発注情報ページから募集要項等をダウンロードしてご確認ください。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2021/itaku/kankyo/>

5 業務スケジュール（予定）

令和3年	7月13日（火）	公募開始
	7月26日（月）	参加意向申出書 提出期限
	7月30日（金）	提案資格確認結果通知
	8月6日（金）	質問書 提出期限
	8月16日（月）頃	質問回答
	8月23日（月）	提案書提出期限
	9月上旬	プロポーザル評価委員会 （ヒアリング、審査）
	10月下旬	受託候補者決定、委託契約締結
令和4年	3月25日（金）	履行期限



スマート農業機器イメージ



栽培作物イメージ

お問合せ先

環境創造局農業振興課長 朝倉 友佳 Tel 045-671-2606